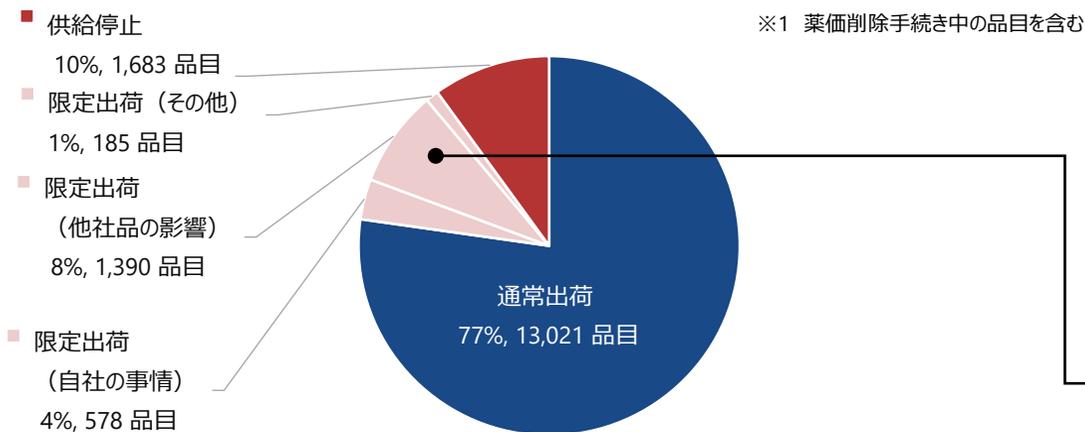


1 製造販売業者の対応状況—医薬品全体（令和6年5月）

- 製造販売業者の対応状況については、調査対象17,776品目に対し、16,857品目の回答を得た。
- 結果としては、**限定出荷・供給停止が合計23%**（3,836品目）であり、限定出荷の要因としては「**他社品の影響**」によるものが**最多**であった。

1 医薬品全体の対応状況 ※1



カテゴリ別：「供給停止」、「限定出荷」の割合

2024年5月 調査結果	供給停止		限定出荷	
	銘柄数	構成比	銘柄数	構成比
先発品	81	5%	167	8%
長期収載品 ※	30	2%	135	6%
後発品	1,183	70%	1,365	63%
その他医薬品 ※	389	23%	486	23%
合計	1,683	100%	2,153	100%

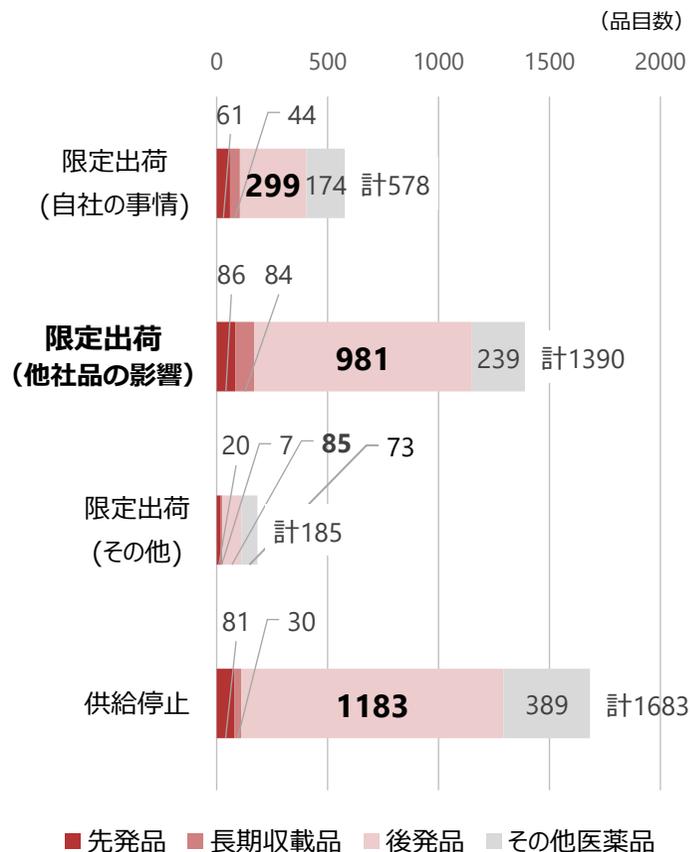
カテゴリ別：限定出荷の要因（自社事情、他社品の影響）分析

2024年5月 調査結果	限定出荷			
	自社の事情	他社品の影響	その他	合計
先発品	61	86	20	167
	37%	51%	12%	100%
長期収載品 ※	44	84	7	135
	33%	62%	5%	100%
後発品	299	981	85	1,365
	22%	72%	6%	100%
その他医薬品 ※	174	239	73	486
	36%	49%	15%	100%
合計	578	1,390	185	2,153
	27%	65%	9%	100%

項目の定義

- ※長期収載品：後発品のある先発品
- ※その他の医薬品：局方品、漢方エキス剤、生薬、生物製剤（ワクチン、血液製剤等）、承認が昭和42年以前の医薬品など

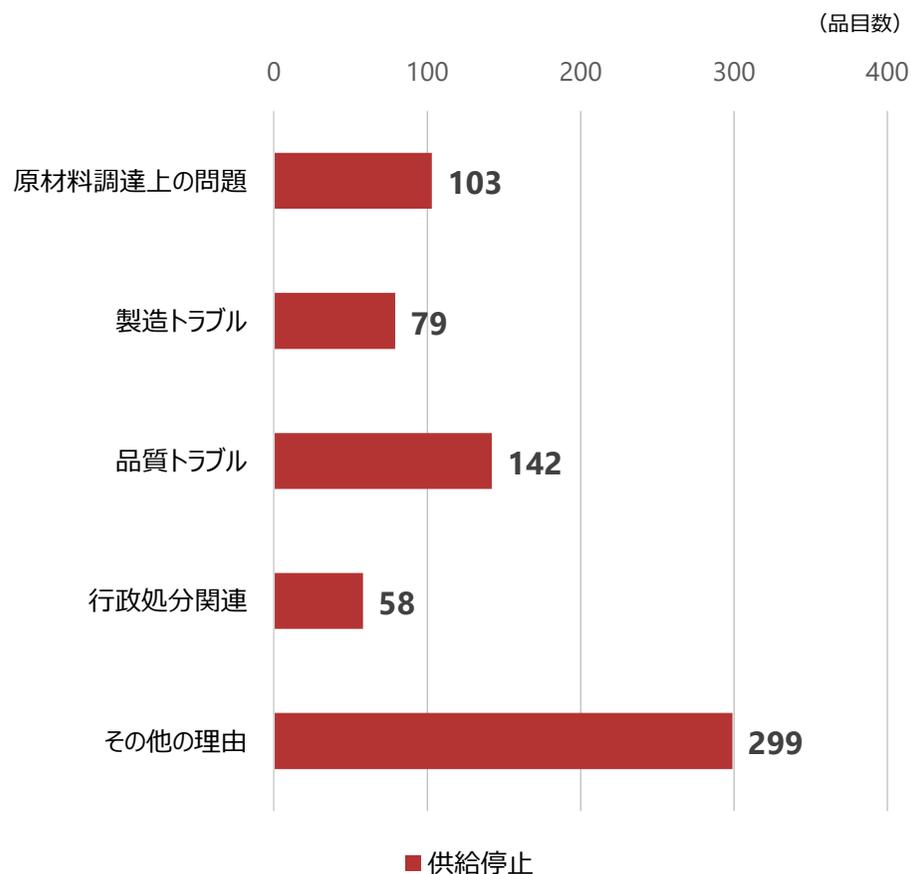
2 限定出荷・供給停止の内訳



1 - 2 供給停止・限定出荷の理由（令和6年5月）

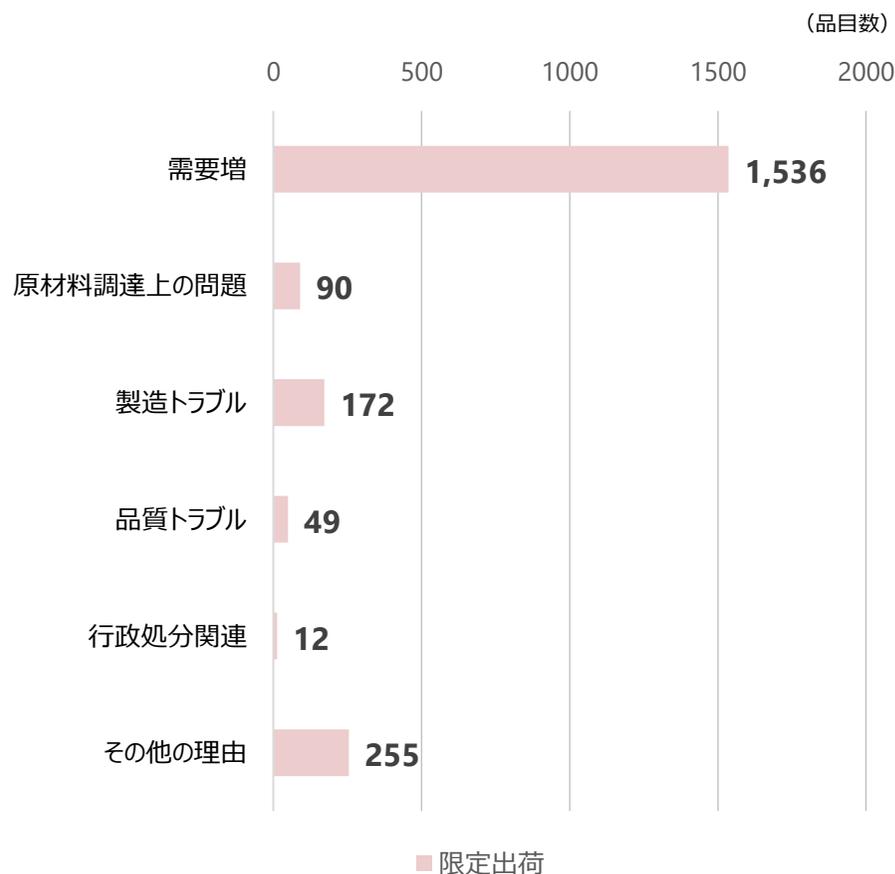
○ 供給停止1,683品目、限定出荷2,153品目について、供給停止・限定出荷の理由の回答を得た。供給停止の理由は「その他の理由」が最も多く、限定出荷の理由は「需要増」が最多であった。

1 供給停止の理由 ※1



※1 薬価削除が理由である1,002品目は除く。

2 限定出荷の理由 ※2

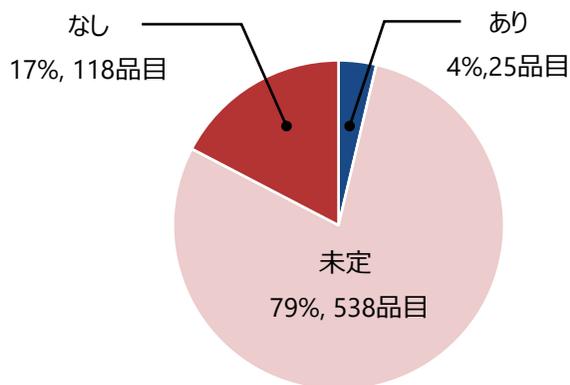


※2 薬価削除が理由である39品目は除く。

1 - 3 供給停止の解消見込み（令和6年5月時点）

- 供給停止1,683品目について、解消見込みの回答を得た。「未定」が最多であった。
- 供給停止解消の見込み「あり」と回答されたものについて、解消時期の見込みは「1~3カ月」が最多であった。

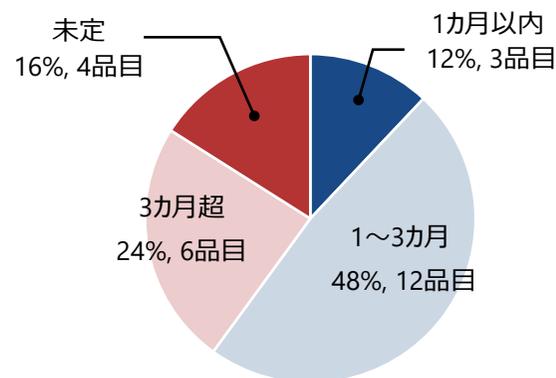
1 供給停止の解消見込み ※1



(単位：品目)

理由	あり	未定	なし
原材料調達上の問題	6	85	12
製造トラブル	2	70	7
品質トラブル	3	137	2
行政処分関連	6	50	2
その他の理由	8	196	95
合計	25	538	118

2 供給停止の解消時期の見込み



(単位：品目)

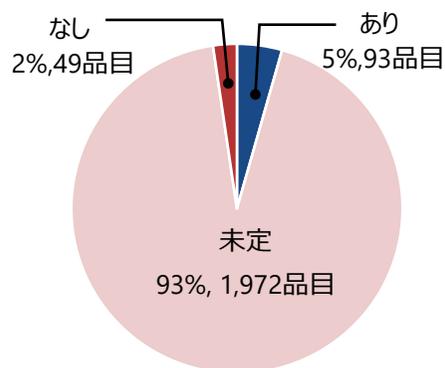
理由	1カ月以内	1~3カ月	3カ月超	未定
原材料調達上の問題	2	2	2	0
製造トラブル	0	0	2	0
品質トラブル	1	1	1	0
行政処分関連	0	2	0	4
その他の理由	0	7	1	0
合計	3	12	6	4

※1 薬価削除が理由である1,002品目は除く。

1 - 4 限定出荷の解消見込み（令和6年5月時点）

- 限定出荷2,153品目について、解消見込みの回答を得た。「未定」が最多であった
- 限定出荷解消の見込み「あり」と回答されたものについて、解消時期の見込みは「1カ月以内」が最多であった。

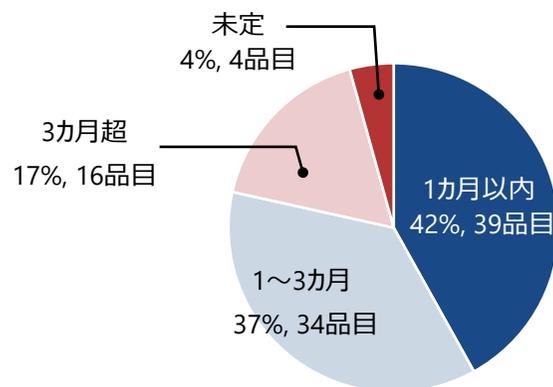
1 限定出荷の解消見込み ※1



(単位：品目)

理由	あり	未定	なし
需要増	55	1,460	21
原材料調達上の問題	2	80	8
製造トラブル	6	165	1
品質トラブル	2	47	0
行政処分関連	0	11	1
その他の理由	28	209	18
合計	93	1,972	49

2 限定出荷の解消時期の見込み



(単位：品目)

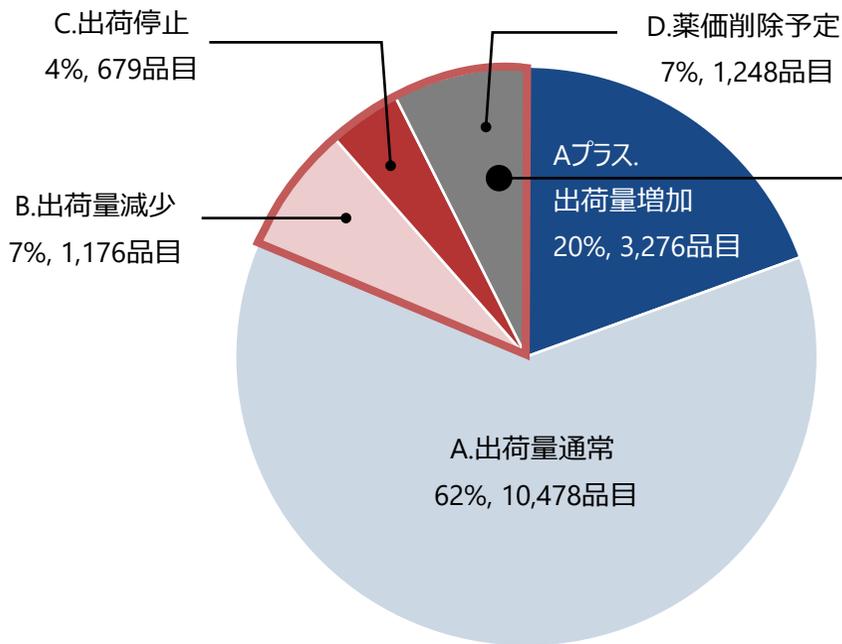
理由	1カ月以内	1~3カ月	3カ月超	未定
需要増	22	24	7	2
原材料調達上の問題	2	0	0	0
製造トラブル	2	0	4	0
品質トラブル	2	0	0	0
行政処分関連	0	0	0	0
その他の理由	11	10	5	2
合計	39	34	16	4

※1 薬価削除が理由である39品目は除く。

2 製造販売業者の出荷量の状況—医薬品全体（令和6年5月）

- 製造販売業者の出荷量の状況については、調査対象17,776品目に対し、16,857品目の回答を得た。
- **通常出荷は合計82%、通常出荷以外の出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定が合計18%**であり、出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定の内訳としては、いずれも「後発品」が最多であった。

1 医薬品全体の出荷量の状況



A+	出荷量増加	110%以上
A	出荷量通常	90%以上110%未満
B	出荷量減少	90%未満
C	出荷停止	出荷していない状況
D	薬価削除予定	薬価削除手続き中

2 出荷量減少・出荷停止・薬価削除予定の内訳

